

平成 21 年 6 月 18 日

会 員 各 位

(社) 山形県歯科技工士会

会 長 阿部 和夫

学術担当 櫻井 利浩

## 歯科技工士生涯研修会(基本研修課程)開催のご案内

拝啓 初夏の候、皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。  
本会の運営には、日頃格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび生涯研修(基本研修課程)を下記の通り開催することになりましたので、皆様ご参加くださいます様ご案内申し上げます。

敬具

### 記

日 時 平成 21 年 7 月 26 日(日) 午前 10 時～午後 5 時  
受付時間 午前 9 時～ 9 時 50 分 (時間厳守)  
会 場 遊学館 第 5 研修室  
山形市緑町 1-2-36 TEL 023-625-6411

- 【開催コード】 84-10501  
【受講単位】 5 単位  
【演題】 ①『歯科技工士の作業環境・作業管理改善に関する遺伝毒性学的研究』  
②『インプラント技工における流し込みレジンの有効性』  
【講師】 ①石川 恵生 (医学博士、山形大学医学部付属病院歯科口腔外科)  
②小野寺 保夫 (日技認定講師)  
【定員】 50 名  
【募集期間】 平成 21 年 7 月 18 日まで  
【参加費】 会員は 1000 円  
※ 7 月 23 日以降キャンセルの方は後日会費を頂きます。  
【申込み方法】 同封のハガキにて F A X か郵送でお申し込みください。

(社)山形県歯科技工士会 〒990-0831 山形市西田 4-7-4

TEL・FAX 023-644-432

お知らせ 7 月 12 日 天童市民会館にて 村山支部研修会があります。

演題『これから始めるインプラント技工』 講師 武藤 秀伯

申し込み・問い合わせ先 023-655-4744 (笹原まで)

【演題1】…教養課程

『技工士の作業環境・作業管理改善に関する遺伝毒性学的研究』

石川 恵生

【内容要旨】

[緒言]歯科技工士が扱う材料は歯科材料の進歩に伴い多岐にわたる。そのうち頻用されるものは、金属合金（コバルト、クロム等）および合成樹脂（methyl methacrylate (MMA) 樹脂）である。これらを用いた歯科技工作業では、防塵マスク、防護メガネ、グローブの装着および集塵機の使用等が推奨されているが、これらを遵守している歯科技工士は少ない。またこのような作業環境・作業管理にもかかわらず、これまで歯科技工士作業に伴う健康影響についての調査は、日本においては特に少ないと考えられる。そこで我々は日本における歯科技工士の健康影響調査として、健康影響指標の一つである遺伝毒性影響指標を用いて日本で初めての調査研究を行った。これは歯科技工士における作業環境・作業管理の現状と各種の曝露指標および遺伝毒性影響指標との関連を明らかにし、歯科技工士の適切な作業環境・作業管理を提唱することを目的としたものである。本研究会では、歯科技工士の作業環境・管理および使用材料の現状および遺伝毒性影響との関連性について調査した研究内容について分かりやすく報告したいと考えている。

【演題2】…専門課程

『インプラント技工における流し込みレジンの有効性』

小野寺 保夫

抄録

2015年には、65歳以上の高齢者が全人口の26%に達し世界でも類を見ない超高齢者社会を迎え、患者側からは、QOLの高まりから“よく噛めて、美しく、快適な入れ歯”特にインプラントの要求度も益々高まっています。それに伴いインプラント支持のボーンアンカータイプやオーバーデンチャーなどの要望も増加しております。そこで今回は、インプラント支持のデンチャーの咬合接触様式(咬合の与え方)の要点と流し込みレジンを用いた製作術式などを述べさせていただきます。

1. インプラント支持のデンチャーの咬合接触様式

- 1-1 リンガライズドオクルーションとは
- 1-2 バイラテラルバランスとは

2. 流し込みレジンの有効性

- 2-1 ボーンアンカータイプ
- 2-2 オーバーデンチャータイプ

裏技集

- 3-1 ピンクオパーク
- 3-2 ステントの製作手順
- 3-3 簡単なテンポラリーの製作